

【研究課題】

脳神経疾患における臨床症状を通したリハビリテーションアプローチに関する研究

【実施期間】

2003年4月1日から2023年3月31日までに、当院入院し、入院中にリハビリテーション処方を受けた脳神経疾患患者の方

【研究機関】

大阪大学医学部附属病院リハビリテーション部

【目的】

脳神経疾患により、移動能力や日常生活活動に大きく支障がでることがあります。近年、脳神経疾患に対するリハビリテーションが有効とする報告が増えてきましたが、効果の程度や、疾患別に何処にどのようにアプローチをしたら効果的かを調べた研究はまだ少ない状況です。

また、新たな治療薬が登場し、薬物による治療との関係においてリハビリテーションの効果や役割なども考えて行く必要があります。

そこで、入院中にリハビリテーションを実施した脳神経疾患患者さんを通して、有効なリハビリテーションアプローチ方法を構築することを目的とします。

【方法】

通常のリハビリテーション診療で行う評価を用います。それらの結果と電子カルテから得られた診療情報を用いて、介入の効果を調べると共に問題点について検討します。

【意義】

この研究結果が、すぐに有益な情報をもたらす可能性はあまり高くないと考えられます。しかし、本研究の成果により、脳神経疾患患者さんに対するリハビリテーションの質的改善に繋がることが期待されます。

【個人情報の管理】

本研究で得られた結果は、学会や医学雑誌に公表されることがあります。その場合、対象者の個人情報は、外部から特定できないように厳重に管理されます。

【参加の自由】

本研究への参加は、患者さんの自由な意思で決めて下さい。参加拒否されてもリハビリテーション診療において不利益を受けることはありません。また、研究対象者に該当する方は、担当療法士を通じて、データの使用を拒否することができます。

【問い合わせ先】

大阪大学医学部附属病院 リハビリテーション部
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号
連絡先：06-6879-5860